

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	03	0408	はなまき保幼一体研修事業
総合計画	分野	人づくり			
	政策	3-1	子育て環境の充実		
	施策	2	家庭の教育力向上		
目的	就学前教育の充実				
対象	保育園・幼稚園職員、小学校1年生担任				
意図	市内保育・教育の質向上、小学校へのスムーズな接続の実現				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
【平成27年度事業実施内容】 市内保育園、幼稚園の保育士等を対象とした研修に、外部講師を導入するとともに、市内園の職員が連携して研修を実施し、内容を更に充実させる。 (以下、外部講師による研修を実施する予定の研修会等) ①公開保育研修 ②保育園・幼稚園園内研究報告会 ③公立園職員研修 ④専門研修 ⑤保幼小連携研修					
市民参画の有無	[対象外]				
市民協働の形態	共催		実行委員会・協議会	事業協力・協定	
	後援・協賛		補助・助成	委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 外部講師による研修会等開催回数	回	計画	1	14	22
		実績	20	13	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 外部講師による研修会の参加者人数	人	目標	350	800	800
		実績	756	401	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○	目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成21年5月18日に策定した花巻市就学前教育プログラムにおいて、保幼小の連続性を考慮した保育・教育の充実という取組み方針が定められ、子どもの発達や学びの連続性を考慮した保育・教育のあり方についての保育所と幼稚園及び保育園・幼稚園と小学校との合同研修・研究を実施することを位置付けし、小学校1年生の落ち着きが見られる等、着実な成果を上げている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	就学前教育の充実は、その後の義務教育等へのスムーズな移行を実現する上で非常に重要であり、公的機関(教育委員会)が、公立、法人を問わず、より良い研修を実施することにより、その資質を向上することは重要であることから、公共的関与は必然である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	<input type="radio"/> 成果の向上余地	毎年度、当該事業の成果向上のための事業を継続的に実施しており、着実に成果が上がっているが、今後も継続的な事業実施により、更に成果が期待出来る。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	保育・教育施設に向けたソフト事業であり、削減の余地がない。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	<input type="radio"/> 受益と負担の適正化余地	認可外の乳幼児、在宅の乳幼児も含めた市内全園を対象とした事業であり、受益機会は平等である。
	<input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
外部講師を迎えたことにより、研修内容の充実とマンネリ化の改善について効果があったほか、園長等が内部講師となることによる園の負担も軽減が図られた。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	03	0408	はなまき保幼一体研修事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		415	185		△ 230
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	415	185		△ 230

事業期間 ○ 単年度繰返 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部経営方針における目標
子どもたちの健やかな成長を育む就学前教育の充実と家庭の教育力の向上

事業開始の背景・経緯
平成21年度に花巻市就学前教育プログラムが策定され、「0歳から人として尊重され、生きる喜びを感じながら成長していくことが、その後の望ましい生き方につながる」と位置付けられたことから、就学前の乳幼児期の子どもの保育・教育を充実させるため、着実に取り組んで

事業概要
【平成27年度事業実施内容】
市内保育園、幼稚園の保育士等を対象とした研修に、外部講師を導入するとともに、市内園の職員が連携して研修を実施し、内容を更に充実させる。
(以下、外部講師による研修を実施する予定の研修会等)
①公開保育研修
②保育園・幼稚園園内研究報告会
③公立園職員研修
④専門研修
⑤保幼小連携研修

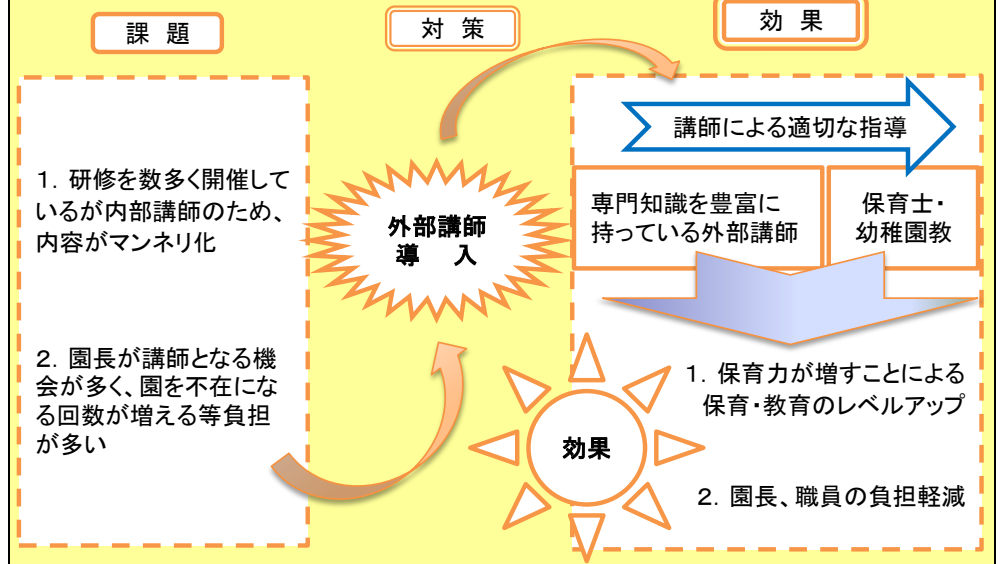
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
・公立園園長) 年齢別研修等では園長が講師となっていることから、多忙な園長の負担が増えている。外部講師により実施することで、園長の負担軽減と研修内容の充実が図られるのではないか。研修の必要性は感じているが、何か負担軽減する方法が無いか模索している。
・公立幼稚園臨時保育士) (北上市居住者) 他市は花巻市ほど研修が充実していない。幼稚園教諭としてありがたい。

担当部署 部名 教育部 課名 こども課 担当係長 佐々木 祐子 内線 930-342

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業手法の詳細】



【平成27年度事業費の内訳】

- 事業費合計 185千円
内訳) 各種研修開催費用 (講師報償費)
- 事業内容
 - ①公開保育研修 (県内講師1名 20千円)
園内での保育を講師・他園保育士が見学し、その後振り返り研修
 - ②公立保育園・幼稚園合同園内研究報告会 (県外講師1名 80千円)
各園で研究した内容を研究主任が発表、その内容について討議、講師の指導、まとめ
 - ③公立園職員研修 (県内講師 10回 70千円)
研究主任、年齢別担当者研修 (5区分)、調理員研修で、外部講師が助言、指導
 - ④専門研修 (県内講師1名 15千円・旅費込謝礼)
市内全園職員を対象とした専門的な掘り下げた内容の研修、講義形式
 - ⑤保幼小連携研修
連携の見直しと情報交換等